

記者発表（資料配布） 本紙を含めA4：2枚			
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
令和7年1月24日（金） 午前10時00分	企画防災課 まちづくり企画室	0790-82-0664	

さようボフォーラムを開催します

佐用町では、平成30年度から国立大学法人 島根大学と共同で地域課題に対する研究を実施しています。今年度については、本町での空き家の状況調査（町内空き家所有へのアンケート、自治会長アンケート、江川地区3集落へのヒアリング、空き家実地調査）を行い、地域の実態を把握・分析することで地域性による非流動化要因を探ることを目的に研究を行いました。

当該調査結果を地域住民に報告する機会として、「さようボフォーラム」を下記のとおり開催します。

記

○日 時 令和7年2月11日（火・祝）9:30～10:45 ※開場は9:00～

○場 所 江川ふれあいホール
島根大学教育学部佐用サテライトラボラトリー（通称：さようボ）
（兵庫県佐用郡佐用町豊福204-1）

○内 容 ・開会あいさつ（副町長 江見秀樹）
・はじめに（島根大学教育学部 教授 作野広和）
「『縮充』のまちづくり時代におけるさようボの役割」
・研究報告（島根大学教育学部 4年 谷村将也）
「佐用町における空き家の実態と流動化」
・閉会

○参加方法 事前申込不要、どなたでも参加できます。

○主 催 佐用町企画防災課まちづくり企画室

○問 合 せ 佐用町役場企画防災課まちづくり企画室
兵庫県佐用郡佐用町佐用 2611-1 TEL0790-82-0664

2月11日(火)

9:30~

開始

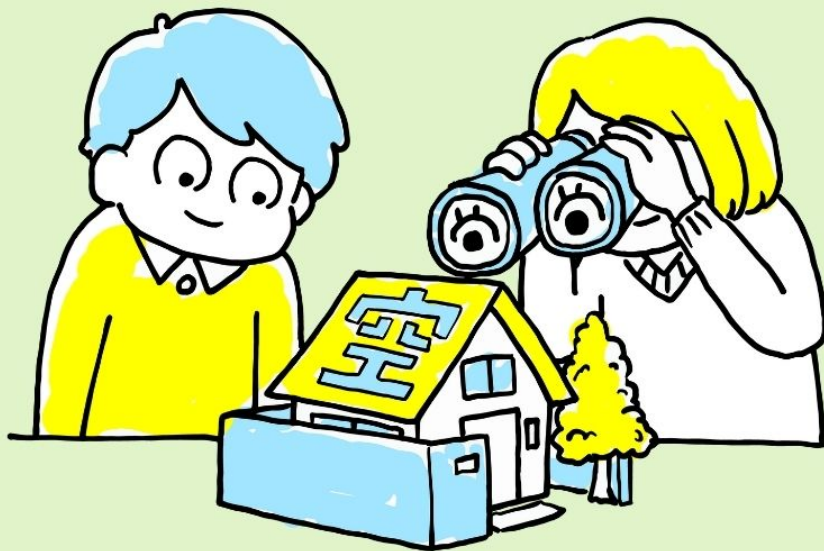
佐用町×島根大学

2025

共同研究発表会

さよラボフォーラム

開催します



町内空き家所有者と全自治会長へのアンケート調査、
江川地区での空き家の実地調査結果について報告します！

会場

江川ふれあいホール
「さよラボ」
(兵庫県佐用郡佐用町豊福204-1)

内容

■ はじめに

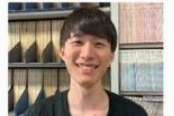
『縮充』のまちづくり時代における
さよラボの役割について

■ 研究報告

佐用町における空き家の実態と流動化



島根大学教育学部
教授 作野 広和



島根大学教育学部
4年 谷村 将也

江川ふれあいホール 開場は9:00から

詳しくは町ホームページをご覧ください！

佐用町役場 企画防災課まちづくり企画室

